



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月22日

上場会社名 岩井コスモホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8707 URL http://www.iwai-cosmo-hd.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 沖津 嘉昭
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役社長 COO (氏名) 笹川 貴生 TEL 06-6229-2800
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,870	25.0	5,797	25.7	1,859	99.6	2,026	76.6	1,519	84.0
2020年3月期第1四半期	4,696	△13.2	4,610	△13.6	931	△34.1	1,147	△30.1	825	△29.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,934百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 200百万円 (△85.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	64.69	—
2020年3月期第1四半期	35.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	184,919	52,472	28.4
2020年3月期	166,794	50,829	30.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 52,472百万円 2020年3月期 50,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	55.00	75.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(注) 当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	25,012,800株	2020年3月期	25,012,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,523,687株	2020年3月期	1,523,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	23,489,113株	2020年3月期1Q	23,489,113株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績・配当予想額については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 受入手数料	9
(2) トレーディング損益	10
(3) 自己資本規制比率	10
(4) 連結損益計算書の四半期推移	11

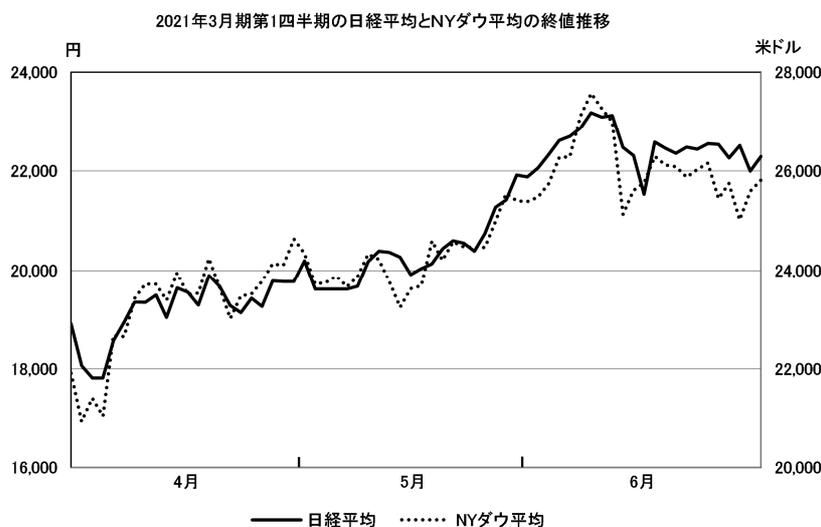
1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、インバウンド需要が消失したことに加え、緊急事態宣言下の自粛ムードの高まりを背景とした企業収益の減少や雇用・所得環境の悪化などから、先行きへの不安が増幅する状況となりました。また、世界経済においても、感染拡大に伴う経済活動の停滞から、景気悪化への懸念が急速に強まりました。

こうした経済環境のもと、国内株式市場は、欧米の新型コロナウイルス感染症の新規感染者の増加ペースが鈍化したことや政府による過去最大規模の緊急経済対策を好感して戻り歩調となり、日経平均株価（終値）は、4月30日に20,000円の大台を回復しました。大型連休を挟んで小康状態が続いたものの、5月後半には、国内外の経済活動再開への期待から再び上昇基調となり、6月8日の日経平均株価（終値）は、およそ4ヶ月ぶりに23,000円を上回りました。その後は、円高ドル安傾向に加え、新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念などから軟調に推移し、6月30日の日経平均株価（終値）は22,288円14銭（前期末比17.8%上昇）で取引を終了しました。

一方、米国株式市場は、雇用統計の悪化から下落して始まりましたが、FRB（米国連邦準備制度理事会）による大規模な緊急資金供給策の発表などを好感して上昇に転じ、ダウ工業株30種平均（終値）は、4月17日に24,000ドルを回復しました。その後、WTI原油先物が史上初のマイナス価格となったことを受けて急落する場面も見られましたが、経済活動の再開への動きや新型コロナウイルス感染症の治療薬開発への期待から上昇基調を辿り、6月5日には27,000ドルを回復しました。しかし、6月中旬からは、感染第2波への懸念などから不安定な値動きとなり、6月末のダウ工業株30種平均（終値）は25,812ドル88セント（前期末比17.8%上昇）で取引を終えました。



当社グループの中核事業を担う岩井コスモ証券株式会社は、政府により緊急事態宣言が発出され、接触機会の8割削減が求められる社会情勢の中、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、対面営業部門における店頭での接客サービスやお客様のご自宅への訪問など、一部の顧客サービスを停止いたしました。しかし、その一方で、営業員の活動形態を原則として在宅勤務に切り替えるなど、当社グループが従前より取り組んできたテレワークを最大限に活かし、コロナ禍における最適な金融サービスの提供を追求しました。このような状況において、商品特性やリスク等の詳細な説明を要する投資信託など、一部の金融商品の販売は低調となりましたが、株価の上昇を追い風に、国内及び米国の株式取引が活発となったことを受けて、当社グループの営業収益は58億70百万円（対前年同期比25.0%増加）、純営業収益は57億97百万円（同25.7%増加）となりました。一方、販売費・一般管理費は、賞与などの変動費の増加を主因として39億37百万円（同7.0%増加）となり、経常利益は20億26百万円（同76.6%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億19百万円（同84.0%増加）と、増収増益となりました。

主な収益と費用の概況は、以下のとおりであります。

(受入手数料)

受入手数料は22億72百万円（対前年同期比13.6%増加）となりました。内訳は以下のとおりであります。

①委託手数料

委託手数料は、国内外の株式を中心に14億1百万円（対前年同期比50.9%増加）となりました。

②引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は、債券を中心に5百万円（対前年同期比91.5%減少）となりました。

③募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料を中心に3億80百万円（対前年同期比20.3%減少）となりました。

④その他の受入手数料

その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬を中心に4億84百万円（対前年同期比7.7%減少）となりました。

(トレーディング損益)

株券等トレーディング損益は27億78百万円の利益（対前年同期比61.0%増加）となりました。一方、債券等トレーディング損益は3億83百万円の利益（同6.5%減少）となり、その他のトレーディング損益39百万円の損失（前年同期は5百万円の利益）を含めたトレーディング損益の合計は31億22百万円の利益（対前年同期比45.9%増加）となりました。

(金融収支)

金融収益は、信用取引収益を中心に4億74百万円（対前年同期比14.3%減少）となりました。一方、金融費用は73百万円（同14.2%減少）となり、差し引き金融収支は4億1百万円（同14.3%減少）となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は、業績に連動する賞与等の変動費の増加を主因として39億37百万円（対前年同期比7.0%増加）となりました。

(営業外損益)

営業外損益は、受取配当金を中心に1億66百万円の利益（対前年同期比22.8%減少）となりました。

(特別損益)

特別損益は、金融商品取引責任準備金戻入の計上を主として82百万円の利益となりました（前年同期は0百万円の利益）。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,849億19百万円(対前連結会計年度末比181億24百万円増加)となりました。

流動資産は、信用取引貸付金の増加や顧客分別金信託の増加などにより1,700億74百万円(同160億15百万円増加)となりました。固定資産は投資有価証券の時価が上昇したことによる増加などにより148億45百万円(同21億8百万円増加)となりました。

一方、負債合計は1,324億47百万円(同164億82百万円増加)となりました。

流動負債は預り金の増加や信用取引借入金の増加などにより1,271億21百万円(同159億38百万円増加)となりました。固定負債は繰延税金負債の増加などにより49億21百万円(同6億14百万円増加)となりました。

純資産合計は524億72百万円(同16億42百万円増加)となり、自己資本比率は28.4%(前連結会計年度末は30.5%)となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、経済情勢や市場環境の変動により大きく影響を受ける状況にあり、業績・配当予想は開示しておりません。しかし、四半期毎の業績については、合理的な見積りが可能となった時点で開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	9,864	13,328
預託金	93,318	98,328
顧客分別金信託	93,000	98,000
その他の預託金	318	328
トレーディング商品	2,528	3,877
商品有価証券等	2,503	3,875
デリバティブ取引	24	1
約定見返勘定	130	—
信用取引資産	35,957	41,698
信用取引貸付金	33,045	38,507
信用取引借証券担保金	2,911	3,190
有価証券担保貸付金	595	1,038
借入有価証券担保金	595	1,038
立替金	526	556
短期差入保証金	9,398	9,278
未収収益	1,151	1,067
その他の流動資産	592	906
貸倒引当金	△3	△5
流動資産計	154,058	170,074
固定資産		
有形固定資産	1,664	1,793
建物	222	215
器具備品	894	1,031
土地	541	541
その他	6	4
無形固定資産	653	617
ソフトウェア	653	617
その他	0	0
投資その他の資産	10,417	12,434
投資有価証券	9,339	11,365
長期差入保証金	686	691
繰延税金資産	277	251
その他	301	308
貸倒引当金	△186	△183
固定資産計	12,736	14,845
資産合計	166,794	184,919

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	179	477
商品有価証券等	176	471
デリバティブ取引	3	5
約定見返勘定	—	935
信用取引負債	13,053	17,155
信用取引借入金	5,747	8,235
信用取引貸証券受入金	7,306	8,919
有価証券担保借入金	3,770	4,420
有価証券貸借取引受入金	3,770	4,420
預り金	44,276	52,173
顧客からの預り金	41,292	45,998
その他の預り金	2,983	6,174
受入保証金	41,760	44,620
短期借入金	4,000	3,300
1年内償還予定の社債	2,000	2,000
未払法人税等	427	639
賞与引当金	661	621
資産除去債務	41	41
その他の流動負債	1,012	737
流動負債計	111,182	127,121
固定負債		
社債	2,000	2,000
繰延税金負債	1,790	2,404
資産除去債務	366	366
その他の固定負債	150	150
固定負債計	4,307	4,921
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	474	403
特別法上の準備金計	474	403
負債合計	115,964	132,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,004	10,004
資本剰余金	4,890	4,890
利益剰余金	33,272	33,500
自己株式	△1,702	△1,702
株主資本合計	46,464	46,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,365	5,779
その他の包括利益累計額合計	4,365	5,779
純資産合計	50,829	52,472
負債・純資産合計	166,794	184,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益		
受入手数料	2,001	2,272
委託手数料	928	1,401
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 等の手数料	69	5
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料	478	380
その他の受入手数料	524	484
トレーディング損益	2,141	3,122
金融収益	553	474
営業収益計	4,696	5,870
金融費用	85	73
純営業収益	4,610	5,797
販売費・一般管理費	3,679	3,937
取引関係費	563	511
人件費	1,818	2,137
不動産関係費	364	366
事務費	593	563
減価償却費	183	185
租税公課	95	114
その他	60	58
営業利益	931	1,859
営業外収益	219	167
営業外費用	3	0
経常利益	1,147	2,026
特別利益		
金融商品取引責任準備金戻入	0	70
投資有価証券売却益	—	12
特別利益計	0	82
税金等調整前四半期純利益	1,148	2,109
法人税、住民税及び事業税	82	571
法人税等調整額	239	18
法人税等合計	322	589
四半期純利益	825	1,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	825	1,519

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	825	1,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624	1,414
その他の包括利益合計	△624	1,414
四半期包括利益	200	2,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	200	2,934

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受入手数料

①科目別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
委託手数料	928	1,401
(株券)	(885)	(1,282)
(債券)	(0)	(0)
(受益証券)	(42)	(119)
(その他)	(0)	(-)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	69	5
(株券)	(2)	(0)
(債券)	(66)	(5)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	478	380
その他の受入手数料	524	484
合計	2,001	2,272

②商品別内訳

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
株券	916	1,315
債券	73	7
受益証券	987	920
その他	23	30
合計	2,001	2,272

(2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第1四半期 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
株 券 等	1,725	2,778
債 券 等	410	383
そ の 他	5	△39
合 計	2,141	3,122

(3) 自己資本規制比率 岩井コスモ証券株式会社 (単体)

(単位：百万円)

	前第1四半期末 (2019年6月30日)	当第1四半期末 (2020年6月30日)	前事業年度末 (2020年3月31日)
基本的項目 (A)	41,796	43,410	41,961
補完的項目 (B)	717	701	748
その他有価証券評価差額金(評価益)	238	293	270
金融商品取引責任準備金	474	403	474
一般貸倒引当金	4	3	3
控除資産 (C)	3,779	4,124	4,012
固定化されていない自己資本 (A) + (B) - (C) (D)	38,733	39,987	38,696
リスク相当額 (E)	5,121	5,010	4,758
市 場リスク相当額	289	335	235
取引先リスク相当額	1,164	1,185	992
基礎的リスク相当額	3,668	3,489	3,530
自己資本規制比率 (%) (D) / (E) × 100	756.2	798.0	813.2

(4) 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第1四半期 (2019. 4. 1 2019. 6. 30)	前第2四半期 (2019. 7. 1 2019. 9. 30)	前第3四半期 (2019.10. 1 2019.12.31)	前第4四半期 (2020. 1. 1 2020. 3. 31)	当第1四半期 (2020. 4. 1 2020. 6. 30)
営業収益					
受入手数料	2,001	2,326	2,831	2,719	2,272
委託手数料	928	945	1,303	1,403	1,401
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	69	93	22	22	5
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	478	771	1,014	775	380
その他の受入手数料	524	516	490	518	484
トレーディング損益	2,141	1,827	1,431	1,354	3,122
金融収益	553	588	626	546	474
営業収益計	4,696	4,743	4,889	4,620	5,870
金融費用	85	97	119	77	73
純営業収益	4,610	4,645	4,769	4,542	5,797
販売費・一般管理費	3,679	3,663	3,724	3,684	3,937
取引関係費	563	565	600	568	511
人件費	1,818	1,839	1,846	1,822	2,137
不動産関係費	364	362	369	362	366
事務費	593	580	574	612	563
減価償却費	183	181	192	179	185
租税公課	95	82	82	84	114
その他	60	51	58	55	58
営業利益	931	981	1,045	858	1,859
営業外収益	219	41	118	55	167
営業外費用	3	1	5	3	0
経常利益	1,147	1,021	1,158	910	2,026
特別利益	0	—	—	—	82
特別損失	—	19	40	329	—
税金等調整前四半期純利益	1,148	1,002	1,118	581	2,109
法人税、住民税及び事業税	82	439	189	394	571
法人税等調整額	239	△148	159	△205	18
四半期純利益	825	711	769	393	1,519
親会社株主に帰属する四半期純利益	825	711	769	393	1,519